

インストールガイド

Symmetra® LX タワー ラックマウント

UPS モデル

200 V, 4-8 kVA

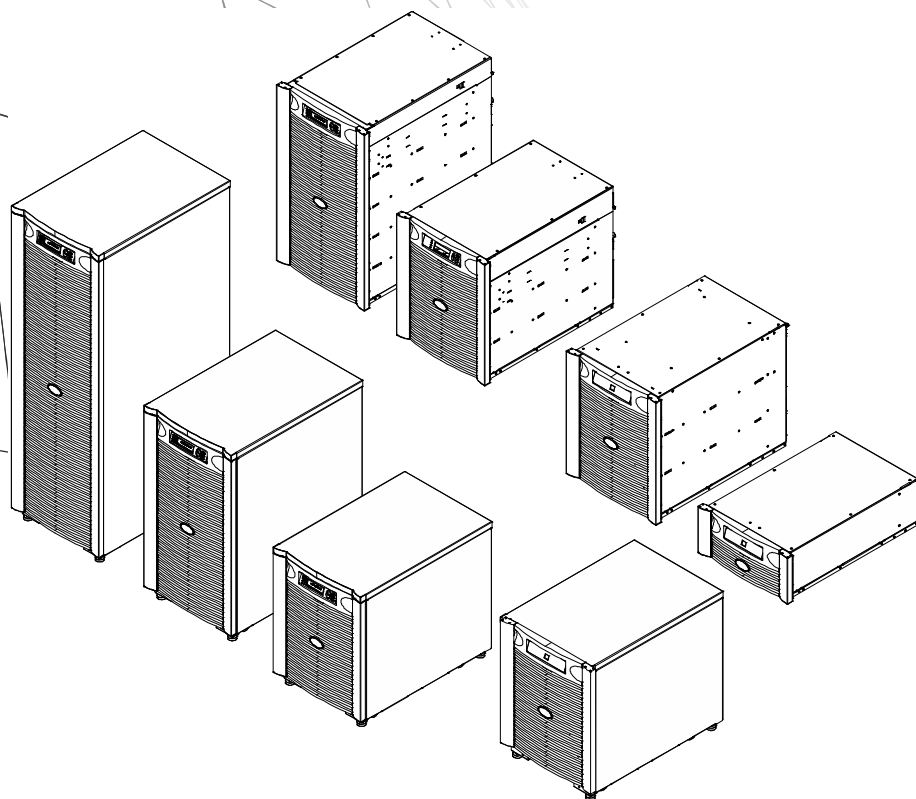
208/240 V, 4-8 kVA

220/230/240 V, 4-8 kVA

200 V, 4-16 kVA

208/240 V, 4-16 kVA

220/230/240 V, 4-16 kVA



重要な安全性メッセージ

重要な安全性メッセージインストラクションは保存してください—本マニュアルは重要な従うべきインストラクションを含んでいます

Schneider Electric による APC™ 機器とバッテリーのインストールとメンテナンス

注意してインストラクションをお読みください。インストール、操作、サービス、またはメンテナンスを実行する前に、機器をよく理解してください。危険の可能性を警告するため、あるいは手順を明確にするまたは簡単にする情報に注意を促すため、次の特別メッセージが本マニュアル全体を通じ、または機器上に示されている場合があります。



「危険」または「警告」の安全ラベルにこの記号が追加されていることは、指示手順に従わない場合、人体への危害につながる感電の危険が存在することを示します。することを示します。



これは安全に関する注意を示す記号です。この記号は人体への危害の危険性あることを注意するために使用されます。怪我や死亡の可能性を回避するために、この記号に続く安全に関するメッセージすべてを遵守してください。すべて

⚠ 危険

危険は危険となりうる可能性を示しており、回避措置を講じない場合は、死亡または重傷につながります。

⚠ 警告

警告は危険となりうる可能性を示しており、回避措置を講じない場合は、軽度または中度の怪我につながる恐れがあります。

⚠ 注意

注意は危険となりうる可能性を示しており、回避措置を講じない場合は、軽度または中度の怪我につながる恐れがあります。

通知

製品使用上の留意事項について記載しています。但し、身体的損傷に関するものではありません。

製品取り扱いガイドライン



<18 kg
<40 lb



18-32 kg
40-70 lb



32-55 kg
70-120 lb



>55 kg
>120 lb



安全性と一般情報

受領した時点で梱包の内容物をご確認ください。
破損が見られる場合は、運送業者および販売店までお知らせください。

- ・ この機器は制限された場所でのみご利用いただけます。
- ・ 国および地域のすべての電気規則に従ってください。
- ・ すべての配線は、有資格の電気技師が行う必要があります。
- ・ 危険な状況の下で、一人で作業しないでください。
- ・ **Schneider Electric IT Corporation が明示的に推奨していない、装置への変更、改造を加えた場合、保証が無効になることがあります。**
- ・ この UPS は屋内のみで使用します。
- ・ 本装置を、直射日光が当たる場所、液体に触れるような場所、あるいは過度のほこりや湿度のある 場所では作動しないでください。
- ・ UPS の通気孔を塞がないでください。適度な換気を得るための適切なスペースを確保してください。
- ・ 工場出荷時に設置された UPS 電気コードは、UPS 電力ケーブルを壁のコンセントに直接差し込んでください。サージプロテクタまたは延長コードは使用しないでください。
- ・ 機器は相当な重量があります。常に機器の重さに適した方法で安全に持ち上げてください。
- ・ バッテリーは相当な重量があります。UPS と予備のバッテリーパック (XLBP) を設置する前に、バッテリーをラックに取り外してください。
- ・ 常に XLBP をラックマウント構成の 1 番下に取り付けてください。UPS は必ず、XLBP の上に設置されなければいけません。常にラックマウント構成の UPS の上に。
- ・ 常にラックマウント構成の上に周辺機器を設置してください。

電気に関する安全性

- ・ 電源が切れるまで、いかなる金属製のコネクタにも手を触れないでください。
- ・ ハードワイヤー入力のモデルでは、分岐回路 (メイン) への接続は有資格の電気技師が行う必要があります。
- ・ 230V モデルに限り：ヨーロッパにて販売をするにあたり、EMC 指令のコンプライアンスを維持するためには、UPS につながった出力コードは 10 メートルの長さを超えてはいけません。
- ・ UPS の保護接地 (アース) 線は、負荷装置 (コンピューター機器) から漏れる電流が流れるものです。絶縁接地導線は UPS に電気を供給する分岐回路の一部として設置されるものです。導線接地および非接地分岐回路供給導線として、同じサイズで同じ材質の断熱材を使用しなければいけません。導線は普通緑色で、黄色のストライプが付いている場合もあります。
- ・ 接続できる A タイプの UPS から漏れ出る電流は、別々の接地端子が使用されている場合、3.5mA を上回ることもあります。
- ・ UPS 入力接地導線はサービスパネルの保護アースに、適切につながっていなければなりません。
- ・ もしも UPS 入力電流が別々の派生システムで供給されている場合には、設置導線は電源トランスやモータージェネレーターセットに適切に取り付けられていなければいけません。

ハードワイヤーに関する安全注意事項

- ・ ジャンクションボックスまたは、UPS にケーブルの取り付け、もしくは接続をする前に、すべての分解回路 (メイン) と低いボルト (コントロール) 回路が非通電されているかロックされていることを確認してください。すべて、
- ・ すべての配線は、有資格の電気技師が行う必要があります。
- ・ 配線のサイズとコネクタは国によって異なります。
- ・ ワイヤリングは地域の当局者によって承認されたものでなければなりません。
- ・ ストレインリリーフは、すべてのハードワイヤリングのために必要です (選択した製品に付属)。スナップインタイプのストレインリリーフをお勧めします。
- ・ UPS の有線端末へのアクセスを許可するすべての開口部が覆われている必要があります。すべてこれを怠ると、人身事故や機器の損傷をもたらす可能性があります。

非通電に関する安全注意事項性

- ・ UPS は内部にバッテリーが取り付けられており、AC と DC パワーが接続されていない場合でも、感電の危険を及ぼすこともあります。
- ・ AC と DC の出力コネクタは遠隔、または自動操作で常に通電しうる場合があります。
- ・ 機器の取り付けや操作をする前に、次の操作をしてください：
 - ・ システムを設定するには、スイッチを OFF にします。
 - ・ 入力回路ブレーカーを OFF にセットします。
 - ・ バッテリーモジュールの接続を切ります。
 - ・ 提供されている場合、外部バッテリーキャビネットを外します。
 - ・ 電源／分岐回路の接続を断ちます。

バッテリーに関する安全注意事項性

- ・ バッテリーの交換時には、同じナンバーでタイプのものをご使用ください。
 - ・ バッテリーの寿命は約 2 年から 5 年です。使用環境の条件によってバッテリーの寿命が変わります。なお、大気温度が高い条件下での使用、低品質なユーティリティ電源の使用、短時間の頻繁な放電はバッテリーの寿命を短くします。バッテリーは完全に切れる前に交換してください。
 - ・ 機器 がバッテリー交換を通知した場合、直ちにバッテリーを交換してください。
 - ・ Schneider Electric による APC™ はメンテナンス不要の密封された鉛蓄電池を使用しています。通常の使用および取り扱いの下では、バッテリーの内部コンポーネントとは接触がありません。過度の充電、加熱、その他のバッテリーの悪用は、バッテリーの電解液の排出を引き起こします。電解液は有毒であり、肌や目に傷害を与える恐れがあります。
 - ・ 注意：バッテリーの取り付けまたは交換を行う場合には、腕時計、指輪などのアクセサリーは外してください。
- 絶縁ハンドルで道具をご使用ください。導電性物質を通して、高い短絡電流が発生した場合、重度のやけどを引き起こすことがあります。
- ・ 注意：バッテリーを火に近づけないでください。バッテリーが爆発する恐れがあります。
 - ・ 注意：バッテリーを分解しないでください。流れ出る電解液は有毒であり、皮膚や目に傷害を与える恐れがあります。

一般情報

- ・ モデルとシリアルナンバーは、背面パネルのラベルに小さく記載されています。いくつかのモデルは、フロントベゼルの下のシャーシにも記載されています。
- ・ 古いバッテリーはリサイクル処理に回してください。
- ・ 梱包材は、再利用するか、再利用するために保管してください。

電気設備

⚠ 危険

感電の危険性

- ・ 国および地域のすべての電気規則に従ってください。
 - ・ すべての配線は、有資格の電気技師が行う必要があります。
 - ・ 安全と設置についてのこのマニュアルを読んでインストラクションに従ってください。
- これらの指示に従わない場合、装置の損傷、怪我または死亡につながる可能性があります。

⚠ 注意

感電の危険性

- ・ 機器を取り付け、作動もしくは部品につなげる前に、電子パネルを回路ブレーカーから外してください。
 - ・ 利用開始に先立って、部品を機材から取り外してください。
 - ・ AC と DC の出力コネクタは遠隔、または自動操作で常に通電しうる場合があります。
 - ・ 安全切断として、UPS は使用しないでください。
- これらの指示に従わない場合、装置の損傷、軽度または中度の怪我につながる可能性があります。

⚠ 注意

機器落下の危険性

- ・ 機器は相当な重量があります。機器の重さに適した方法で安全に持ち上げてください。
 - ・ 2人でフレームとサイドを、ラックの中へ持ち上げて入れます。
 - ・ パワーモジュールと拡張バッテリーモジュール (XLBP) をインストールする前に、ラックの中のフレームを固定してください。
 - ・ 一度フレームがラック内に確保されたら、ラックは動かさないでください。
 - ・ パワーモジュールを、ラックの底に取り付けてください。
 - ・ パワーモジュールの上に、上記の拡張バッテリーモジュール (XLBP) をインストールします。
 - ・ 固定する目的で供給されたネジを使い、フレームに機器を固定します。
- これらの指示に従わないと、装置の損傷、軽度または中度の怪我につながる可能性があります。

⚠ 注意

機器落下の危険性

- ・ 機器は相当な重量があります。機器の重さに適した方法で安全に持ち上げてください。
 - ・ ラックは一度フレーム、パワーモジュール、XLBP がインストールされたら、動かさないでください。
- これらの指示に従わないと、装置の損傷、軽度または中度の怪我につながる可能性があります。

ラック配置

⚠ 注意

機器落下の危険性

- ・ 機器は相当な重量があります。機器の重さに適した方法で安全に持ち上げてください。
- ・ 機器が使用される場所にラックを設置してください。
- ・ ラックは一度フレーム、パワーモジュール、XLBP がインストールされたら、動かさないでください。

これらの指示に従わないと、装置の損傷、軽度または中度の怪我につながる可能性があります。

Symmetra LX を開いてください

⚠ 注意

機器落下の危険性

- ・ 機器は相当な重量があります。機器の重さに適した方法で安全に持ち上げてください。

これらの指示に従わないと、装置の損傷、軽度または中度の怪我につながる可能性があります。

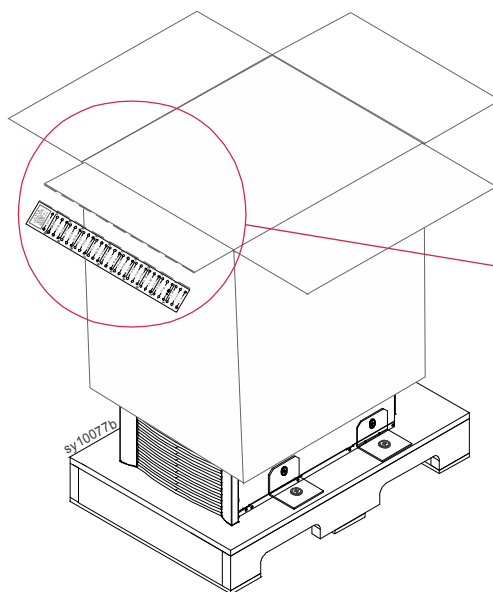
フォークリフトを使用して、インストール場所までパレットを運んでください。

パレットの上にフレームを残してください。配送ストラップを外してください。

段ボール定規、文書キット、ならびにレールキットは保管してください。

フレームから、段ボール箱を持ち上げてください。

4つの配送用ブラケットは、フレームをパレットへ移す際の保護として動かさないでください。

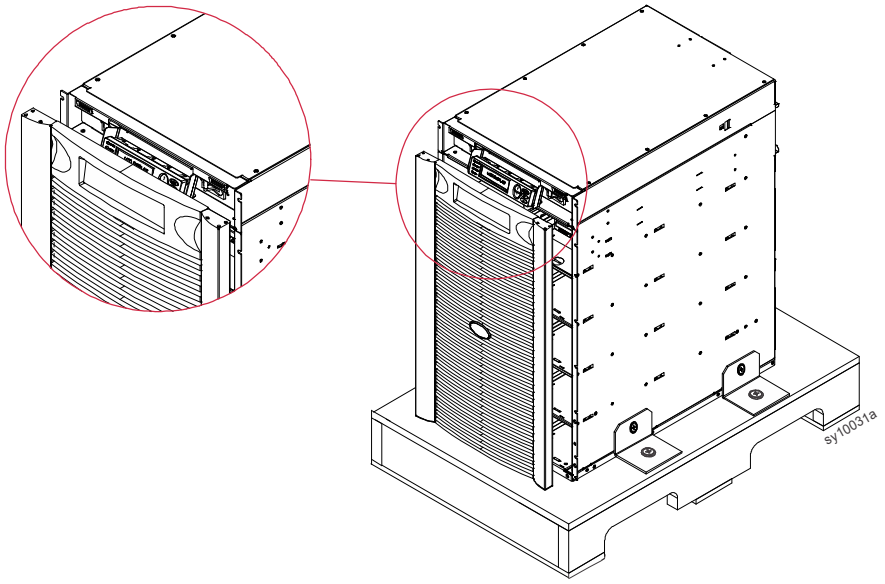


48 U Rack with Blank Slots Locations

To mark rack hole locations, insert alignment holes (shown or supplied) through holes in the rack. Replicate the hole locations for each hole location 21-48.

31	34	1
30	60	8
29	59	9
28	58	6
27	57	5
26	56	6
25	55	6
24	54	6
23	53	6
22	52	7
21	51	4
20	50	6
19	49	6
18	48	6
17	47	6
16	46	5
15	45	5
14	44	4
13	43	4
12	42	4
11	41	4
10	40	3
9	39	3
8	38	2
7	37	2
6	36	2
5	35	1
4	34	1
3	33	1
2	32	1
1	31	1

2つの磁石がUPSにベゼルを固定します。
前方ベゼルを取り外すには、
ベゼルの上にあるタブをつかみ、優しく手前に
引っ張り、磁石を離します。
フレームからベゼルの離してください。



ラックでのレールの取り付け

クリップナットの取り付け

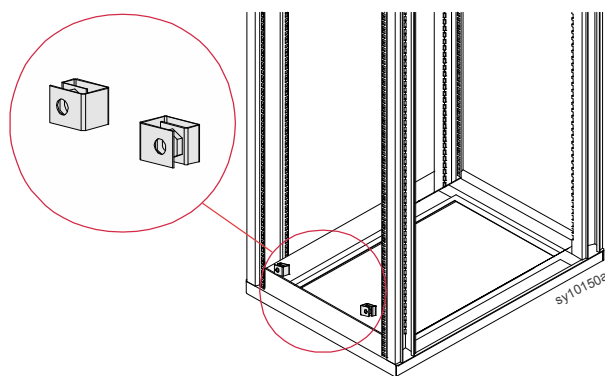
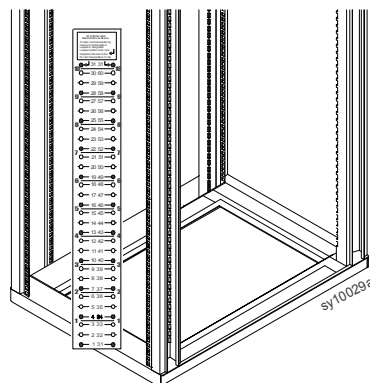
フレームと共にラック前方ポストの底と一緒に運ばれる、段ボール定規の下を揃えます。

ラック前方ポストの上にある、クリップナット箇所印をつけてください。

8 kVA UPS: 穴 15、24、38

16 kVA UPS: 穴 15、24、33、42、48、56

ラックポストの上の印をつけた穴に、クリップを差し込んでください。



レールの取り付け

4つのラックポストの上にある、レール取り付け用の場所に印をつけます。

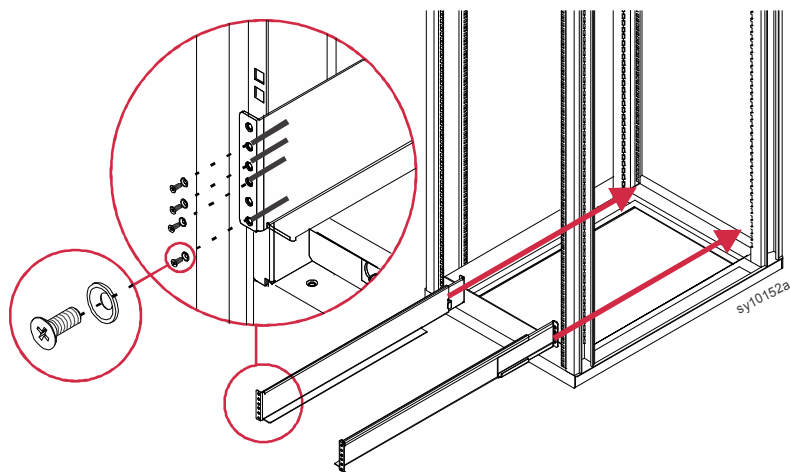
レールをラックの底近くに置きます。

ラックの中へレールをスライドさせます。

付属の皿頭のネジを使用し、ラックの前・後方にレールを固定します。

注：それぞれのレールには6つの穴があります。

2、3、4、6 の穴を使用します。



ラック内へのフレームの取り付け

⚠ 注意

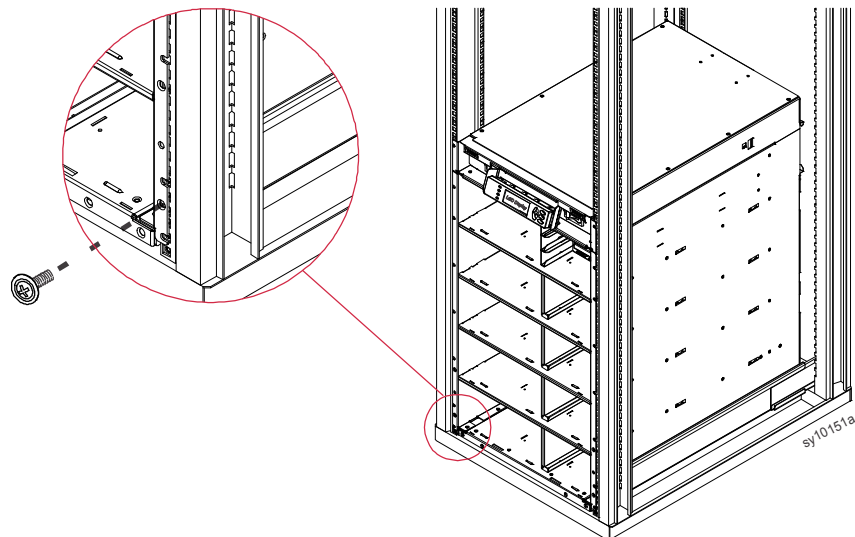
機器落下の危険性

- ・ 機器は相当な重量があります。機器の重さに適した方法で安全に持ち上げてください。
- ・ 2人でフレームとサイドを、ラックの中へ持ち上げて入れます。
- ・ パワーモジュールと拡張バッテリーモジュール (XLBP) をインストールする前に、ラックの中のフレームを固定してください。
- ・ 一度フレームがラック内に確保されたら、ラックは動かさないでください。
- ・ パワーモジュールを、ラックの底に取り付けてください。
- ・ パワーモジュールの上に、上記の拡張バッテリーモジュール (XLBP) をインストールします。
- ・ 固定する目的で供給されたネジを使い、フレームに機器を固定します。

これらの指示に従わないと、装置の損傷、軽度または中度の怪我につながる可能性があります。

ラック内へフレームを持ち上げ、スライドさせることを、2人で実行してください。

ラック内でフレームを固定するには、レールキットの中にある、装飾用ネジを使用してください。



フレームでのパワーモジュールの取り付け

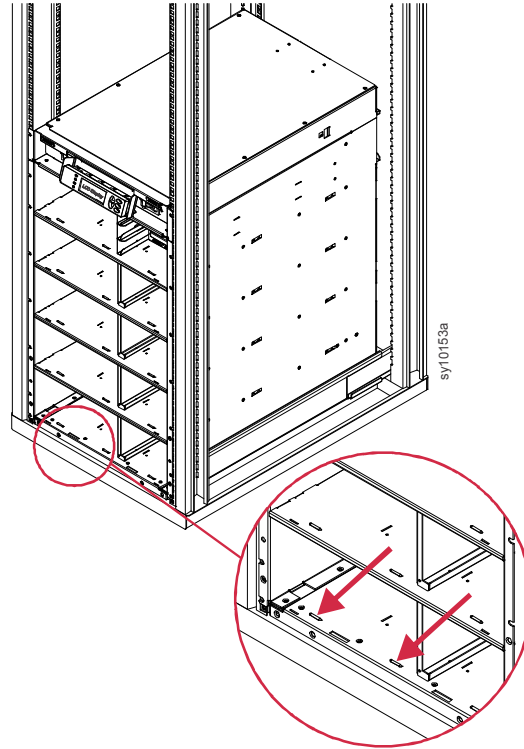
Symmetra LX は多種多様なパワーモジュールの使用が可能です。

パワーモジュールは、フレームの左側のコンパートメントに取り付ける必要があります。

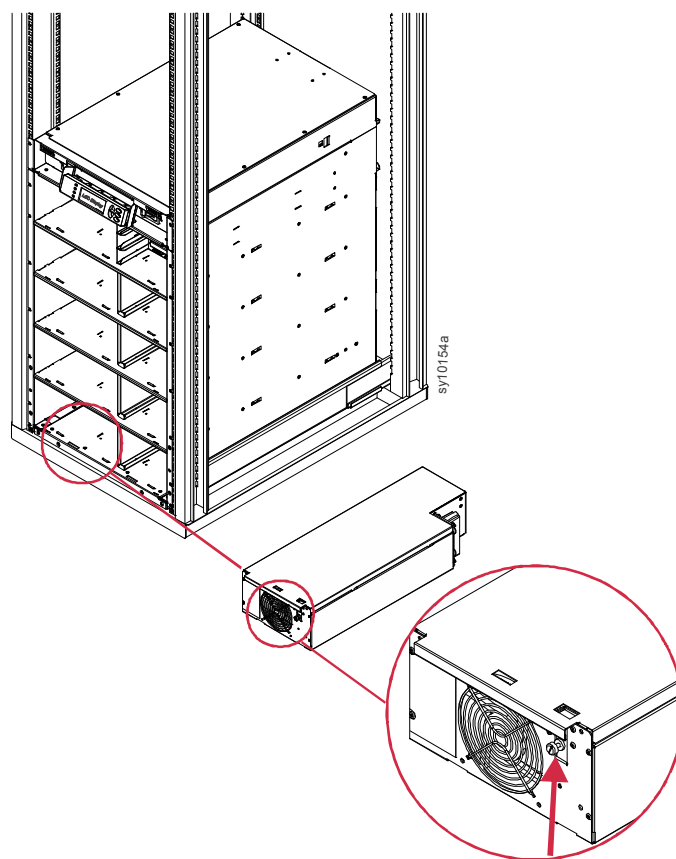
パワーモジュールを下部の左フレームコンパートメントに挿入します。

モジュールの前面は、フレーム安全装置の後ろに収まる必要があります。

追加パワーモジュールをフレームの底から上に向けてインストールします。



拘束ネジを上へ押し上げ、強く
締めます。



フレームでのバッテリーモジュール取り付け

Symmetra LX は多種多様なバッテリーモジュールの使用が可能です。

バッテリーモジュールは、フレームの右側のコンパートメントに取り付ける必要があります。

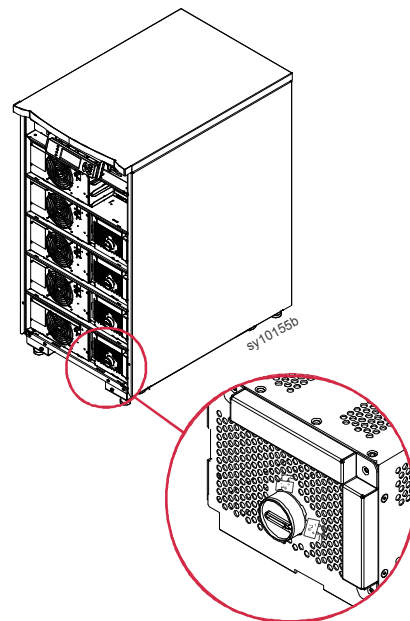
バッテリーモジュールは、フレームの上と右側に向かったハンドルを使用して取り付けする必要があります。

バッテリーモジュールを右下のフレームコンパートメントに挿入します。

モジュールの前面は、フレーム安全装置の後ろに収まる必要があります。

フレームの底から上に向けて、追加バッテリーモジュールを取り付けます。

コインを使用し、それぞれのバッテリースイッチを反時計回りに回し、オンの位置にセットします。



フレーム前面のベゼルを移動させます。
ベゼルの上部の角が磁化されています。
ベゼル上部の磁石化された角を、フレームの前面で揃えます。
ベゼルとフレームが正しく整列されたら、磁石が連動します。

Schneider Electric による APC™ ワールドワイドのカスタマーサポート

本製品、もしくは他の Schneider Electric Symmetra®c 製品を対象とするカスタマーサポートは無償で、次のように提供されています。：

- ・ APC の Web サイト www.apc.com を閲覧されますと、APC Knowledge Base 内の資料を参照したり、お客様のご要望を送信していただくことができます。
 - **Www.apc.com** (本社)
特定の国の情報については、ローカライズした APC Web サイトにアクセスします。それぞれのページにカスタマーサポート情報があります。
 - **www.apc.com/support/**
グローバルサポートには、APC Knowledge Base 内での検索および e-support があります。
- ・ APC カスタマーサポートには電話または E-mail で問い合わせることもできます。
 - 地域、国別のセンタ：連絡先の情報については、**www.apc.com/support/** にアクセスしてください。
 - お住まいの地域のカスタマーサポートについては、APC by Schneider Electric 製品を購入された APC by Schneider Electric 営業担当または販売店にお問い合わせください。

© 2018 APC by Schneider Electric. APC、APC logo、Smart-UPS と Symmetra は Schneider Electric Industries S. A. S またはその関連会社が所有しています。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に所有権が帰属します。